

想定した経営類型

トルコギキョウ

1. 技術体系の特徴

品目	家族労働力	品目・栽培型及び規模		経営・技術の特徴	
トルコギキョウ	2人	トルコギキョウ11月+5月出荷	a	1. 低コスト耐候性ハウスで11月+5月出荷(10a)、12+5月出荷(20a)、1月+5~6月出荷(20a)、連棟補強型(SRH)で2月(10a)、3~4月出荷(10a)	2. 全圃場統合環境制御、炭酸ガス局所施用実施
		トルコギキョウ12月+5月出荷	10		
		トルコギキョウ1月+4~5月出荷	20		
		トルコギキョウ2月出荷	20		
		トルコギキョウ3~4月出荷	10		
計	70	3. 全作で自家育苗苗利用			
経営耕地面積 水田	70 a		4. 京阪神市場へ出荷		
		畑			5. 常時雇用導入あり(1名)
経営目標	1 農業総収入	56,328 千円	4 1日当たり農業所得	24,061 円	
	2 農業経営費	45,064 千円	5 1人当たり年間労働時間	1,873 時間	
	3 農業所得	11,264 千円			

2. 資本装備と減価償却費

	種類・規模	数量	型式・構造・能力	所有割合	取得価格	耐用年数	年間償却額
					千円	年	千円
建物・施設	作業場・倉庫	1	鉄骨・100㎡	1	9,451	24	394
	低コスト耐候性ハウス(アーチ型)	1	低コスト耐候性ハウス1,000㎡	1	17,396	14	621
	低コスト耐候性ハウス(アーチ型)	2	低コスト耐候性ハウス2,000㎡	1	69,584	14	2,485
	連棟補強Ⅱ型ハウス(SRH)	2	連棟補強型Ⅱ型・1,000㎡	1	29,112	14	1,040
	APハウス単棟	2	育苗ハウス・200㎡	1	4,109	8	257
	防油堤	5		1	2,560	25	102
	オイルタンク	5	1900k	1	2,689	7	192
	計				134,902		5,091
農機具	トラクター	1	20ps	1	1,855	7	132
	管理機	1	6.2ps	1	298	7	21
	動力噴霧機	1	3.1ps	1	184	7	13
	温風暖房機	7	75,000kcal	1	10,108	7	722
	軽トラック	1	660cc	1	1,324	4	166
	軽ワゴン	1	660cc	1	1,324	7	95
	冷蔵庫	1	3坪	1	1,687	7	121
	養液土耕システム(液肥混入・地上)	3	コンピュータ制御・電磁弁	1	4,560	7	326
	ヒートポンプ(育苗用)	4	5ps	1	2,444	7	175
	ヒートポンプ	7	8ps	1	12,130	7	866
	統合環境制御機器	5	1ハウスに1台	1	6,696	7	478
	炭酸ガス発生装置	3	10aハウス用	1	833	7	59
	炭酸ガス発生装置	2	20aハウス用	1	722	7	52
	局所施用機	3	10aハウス用	1	1,254	7	90
	局所施用機	2	20aハウス用	1	1,672	7	119
	循環扇	42	10aに6台	1	1,447	7	103
	電照設備(LED)	7		1	10,566	7	755
頭上灌水	7		1	7,448	7	532	
防虫ネット	7		1	1,011	7	72	
土壌消毒機	1	歩行型(管理機付き)	1	125	7	9	
	計				67,687		4,906

3-1. 技術体系(品目名:トルコギキョウ 11月+5月出荷作型)

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業体系				使用資材	技術の重要事項
	技術内容	作業時間	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間		
(育苗)播種準備	育苗ハウスビニール張り	6月上		2	3	6	ポリ0.1mm 200㎡分	
播種		6月上		3	8	24	簡易播種機 固化培土100ト レー 406穴 約40,000苗育苗	・播種冷蔵4週間 ・夜育苗5週間
育苗管理	冷蔵 温度管理 灌水	6月上～ 8月上	冷蔵庫 ヒートポン プ	1	23	23		・底面給水の場合、発根後 は過湿にならないように注 意し、本葉出始め頃から上 部灌水へ移行する。
定植準備	耕耘(土壌 消毒ガス抜 き) 元肥施用 畝立て	7月上中 旬	土壌消毒 機 トラクター 管理機	2	8	16	土壌消毒 樹皮堆肥 2t 苦土石灰100kg マルチ900m 肥料	元肥 窒素8kg、リン酸8kg、 加里8kg
	マルチ張り 支柱立て ネット張り	7月下旬		2	12	24		・床幅 75cm、通路 40cm
定植		8月上	頭上灌水	6	12	72		・栽植 10cm×10cmの6 目4条植え ・10a 32,000本 (8m間口、7畝、3連)
点滴灌水	養液土耕	8月上～ 11月下	養液土耕 システム	1	5	5	液肥	・窒素8kg、リン酸5kg、加 里9kg程度を施す。
ネット上げ		9月～ 10月		2	2	4		・生育に応じ早めにネット を上げる
整枝		9月		4	30	120		・腋芽の整理
温度管理・ 環境制御		11月	統合環境制 御装置 暖房機 ヒートポン プ 循環扇 電照	1	2	2	(下記)	・二重カーテン ・自動谷換気設置 ・昼温28℃、夜温13℃を確 保する。
摘蕾		10月～11 月		4	30	120		・主茎頂花を摘蕾する。 ・採花前に孫芽を除去す る。
収穫・出荷		11月	軽トラック 軽ワゴン	4	81	324		・3～4輪開花したとき収穫 する。
病虫害防 除		8月～ 11月	動力噴霧 機	2	6	12		・県防除基準による。

点滴灌水	養液土耕	12月～5月	養液土耕システム	1	6	6	液肥	・窒素8kg、リン酸5kg、加里9kg程度を施す。
整枝		12月～1月		4	30	120		・株当り1本に整枝
ネット上げ		2月～4月		2	3	6		・生育に応じ早めにネットを上げる
温度管理 ・環境制御		1月～4月	統合環境制御装置 暖房機 ヒートポンプ 炭酸ガス発生装置局所 施用機 循環扇	1	6	6	暖房については 11月～4月 重油3,117ℓ 電気13,691kw	・二重カーテン ・自動谷換気設置 ・昼温25～28℃、夜温13℃を確保する。 ・炭酸ガス施用
摘蕾		3月～4月		4	30	120		・主茎頂花を摘蕾する。 ・採花前に孫芽を除去する。
収穫・出荷		5月～6月上	軽ワゴン 軽ワゴン	4	81	324		・3～4輪開花したとき収穫する。
病虫害防除		12月～5月	動力噴霧機	2	6	12		・県防除基準による。
後かたづけ		7月上	軽トラック	4	12	48		

3-2. 技術体系(品目名:トルコギキョウ 12月+5月出荷作型)

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業体系				使用資材	技術の重要事項
	技術内容	作業時間	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間		
(育苗) 播種準備	育苗ハウスビニール張り	6月下		2	3	6	ポリ0.1mm 200m ² 分	
播種		6月下	冷蔵庫	3	8	24	簡易播種機 固化培土100ト レー 406穴 約40,000苗育苗	・播種冷蔵4週間 ・夜冷育苗5週間
育苗管理	冷蔵 温度管理 灌水	6月下～ 8月下	ヒートポン プ	1	20	20		・底面給水の場合、発根後は過湿にならないように注意し、本葉出始め頃から上部灌水へ移行する。
定植準備	耕耘 (土壌消毒ガス抜き) 元肥施用 畝立て	8月上	トラクター 管理機	2	8	16	土壌消毒 樹皮堆肥 2t 苦土石灰100kg マルチ900m 肥料	元肥 窒素8kg、リン酸8kg、加里8kg
	マルチ張り 支柱立て ネット張り			2	12	24		・床幅 75cm、通路 40cm
定植		8月下	頭上灌水	6	12	72		・栽植 10cm×10cmの6 目4条植え ・10a 32,000本 (8m間口、7畝、3連)
点滴灌水	養液土耕	8月下～ 12月下	養液土耕 システム	1	5	5	液肥	・窒素8kg、リン酸5kg、加里9kg程度を施す。
ネット上げ		9月～ 12月		2	2	4		・生育に応じ早めにネットを上げる
整枝		10月		4	30	120		・腋芽の整理
温度管理 換気・炭酸 ガス施用		11月～ 12月	統合環境制御装置 暖房機 ヒートポンプ 炭酸ガス発生装置局所 施用機 循環扇	1	2	2	(下記)	・二重カーテン ・自動谷換気設置 ・昼温25～28℃、夜温 13℃を確保する。 ・炭酸ガス施用(ハウス閉 め切り時より開始)
摘蕾		10月～ 12月		4	30	120		・主茎頂花を摘蕾する。 ・栽培中に3次小花を除去 する。
収穫・出荷		12月	軽トラック 軽ワゴン	4	81	324		・3～4輪開花したとき収 穫する。

病害虫防除		8月～12月	動力噴霧機	2	6	12		・県防除基準による。
点滴灌水	養液土耕	1月～6月	養液土耕システム	1	5	5	液肥	・窒素8kg、リン酸5kg、加里9kg程度を施す。
整枝		1月～2月		4	30	120		・株当たり1本に整枝
ネット上げ		2月～5月		2	2	4		・生育に応じ早めにネットを上げる
温度管理 換気・炭酸ガス施用		1月～4月	統合環境制御装置 暖房機 ヒートポンプ 炭酸ガス発生装置局所 施用機 循環扇	1	6	6	暖房については 11月～4月 重油3,117ℓ 電気13,691kw	・二重カーテン ・自動換気設置 ・昼温25～28℃、夜温13℃を確保する。 ・炭酸ガス施用
摘蕾		4月～6月		4	30	120		・主茎頂花を摘蕾する。 ・採花前に3次小花を除去する。
収穫・出荷		5月	軽トラック 軽ワゴン	4	81	324		・3～4輪開花したとき収穫する。
病害虫防除		1月～6月	動力噴霧機	2	6	12		・県防除基準による。
後かたづけ		7月	軽トラック	2	16	32		
合計						1372		

3-3. 技術体系(品目名:トルコギキョウ 1月+4~5月出荷作型)

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業体系				使用資材	技術の重要事項
	技術内容	作業時間	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間		
(育苗) 播種準備	育苗ハウスビニール張り	7月上		2	3	6	ポリ0.1mm 200㎡分	
播種		7月中	冷蔵庫	3	8	24	簡易播種機 固化培土100ト レー 406穴 約40,000苗育苗	・播種冷蔵4週間 ・夜冷育苗5週間
育苗管理	冷蔵温度管理 灌水	7月中~ 9月中	ヒートポン プ	1	23	23		・底面給水の場合、発根後は過湿にならないように注意し、本葉出始め頃から上部灌水へ移行する。
定植準備	耕耘(土壌消毒ガス抜き) 元肥施用 畝立て	8月中	トラクター 管理機	2	8	16	土壌消毒 樹皮堆肥 2t 苦土石灰100kg マルチ900m 肥料	元肥 窒素8kg、リン酸8kg、加里8kg
	マルチ張り 支柱立て ネット張り	8月下~ 9月上		2	12	24		・床幅 60cm、通路 50cm
定植		9月中	頭上灌水	6	12	72		・栽植 10cm×10cmの6 目4条植え ・10a 32,000本 (8m間口、7畝、3連)
点滴灌水	養液土耕	9月中~ 1月	養液土耕 システム	1	5	5	液肥	・窒素8kg、リン酸5kg、加里9kg程度を施す。
ネット上げ		10月~ 1月		2	2	4		・生育に応じ早めにネットを上げる
整枝		10月~ 11月		4	30	120		・脇芽の整理
温度管理 ・環境制御		11月~ 2月	統合環境制御装置 暖房機 ヒートポンプ 炭酸ガス発生装置局所 施用機 循環扇	1	2	2	暖房については 11月~4月 重油3,117ℓ 電気13,691kw	・二重カーテン ・自動谷換気設置 ・昼温25℃、夜温13℃を 確保する。 ・炭酸ガス施用
摘蕾		12月~ 1月		4	30	120		・主茎頂花を摘蕾する。 ・採花前に孫芽を除去する。
収穫・出荷		2月	軽トラック 軽ワゴン	4	81	324		・3~4輪開花したとき収穫する。

病虫害防除		9月～2月	動力噴霧機	2	6	12		・県防除基準による。
後かたづけ		3月	軽トラック	2	24	48		
合計						800		

3-4. 技術体系(品目名:トルコギキョウ 2月出荷作型)

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業体系				使用資材	技術の重要事項
	技術内容	作業時間	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間		
(育苗) 播種準備	育苗ハウスビニール張り	7月上		2	3	6	ポリ0.1mm 200㎡分	
播種		7月中	冷蔵庫	3	8	24	固化培土100ト レー 406穴 約40,000育苗 苗	・播種冷蔵4週間 ・夜冷育苗5週間
育苗管理	冷蔵 温度管理 灌水	7月中～ 9月中	ヒートポン プ	1	23	23		・底面給水の場合、発根後は過湿にならないように注意し、本業出始め頃から上部灌水へ移行する。
定植準備	耕耘 (土壌消毒ガス抜き) 元肥施用 畝立て	8月中	土壌消毒機 トラクター 管理機	2	8	16	土壌消毒 樹皮堆肥 2t 苦土石灰100kg マルチ900m 肥料	元肥 窒素8kg、リン酸8kg、加里8kg
	マルチ張り 支柱立て ネット張り	8月下～ 9月上		2	12	24		・床幅 60cm、通路 50cm
定植		9月中	頭上灌水	6	12	72		・栽植 10cm×10cmの6 目4条植え ・10a 32,000本 (8m間口、7畝、3連)
点滴灌水	養液土耕	9月中～ 1月	養液土耕 システム	1	5	5	液肥	・窒素8kg、リン酸5kg、加里9kg程度を施す。
ネット上げ		10月～ 1月		2	2	4		・生育に応じ早めにネットを上げる
整枝		10月～ 11月		4	30	120		・脇芽の整理
温度管理・環境制御		11月～ 2月	統合環境制御装置 暖房機 ヒートポンプ 炭酸ガス発生装置局所 施用機 循環扇	1	2	2	暖房については11月～2月 重油2,474ℓ 電気11,053kw	・二重カーテン ・自動換気設置 ・昼温25℃、夜温13℃を確保する。 ・炭酸ガス施用
摘蕾		12月～ 1月		4	30	120		・主茎頂花を摘蕾する。 ・採花前に孫芽を除去する。
収穫・出荷		2月	軽トラック 軽ワゴン	4	81	324		・3～4輪開花したとき収穫する。
病害虫防除		9月～2 月	動力噴霧機	2	6	12		・県防除基準による。
後かたづけ		3月	軽トラック	2	24	48		
合計						800		

3-5. 技術体系(品目名:トルコギキョウ 3~4月出荷作型)

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業体系				使用資材	技術の重要事項
	技術内容	作業時間	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間		
(育苗) 播種準備	育苗ハウスビニール張り	7月下		2	3	6	ポリ0.1mm 200㎡分	
播種		8月上	冷蔵庫	3	8	24	簡易播種機 固化培土100ト レー 406穴 約40,000育苗 器	・播種冷蔵4週間 ・夜冷育苗5週間
育苗管理	冷蔵 温度管理 灌水	8月上~ 9月下	ヒートポン プ	1	23	23		・底面給水の場合、発根 後は過湿にならないよう に注意し、本業出始め頃 から上部灌水へ移行す る。
定植準備	耕耘 (土壌消毒ガ ス抜き) 元肥施用 畝立て	9月下	トラクター 管理機 土壌消毒 機	2	8	16	土壌消毒 樹皮堆肥 2t 苦土石灰100kg マルチ900m 肥料	・元肥 窒素8kg、磷酸8k g、加里8kg
	マルチ張り 支柱立て ネット張り	9月下		2	12	24		・床幅 60cm、通路 50cm
定植		10月上	頭上灌水	6	12	72		・栽植 10cm×10cmの6 目4条植え ・10a 32,000本 (8m間口、7畝、3連)
点滴灌水	養液土耕	10月上~ 4月下	養液土耕 システム	1	7	7	液肥	・窒素8kg、磷酸5kg、加 里9kg程度を施す。
ネット上げ		11月上~ 4月下		2	2	4		・生育に応じ早めにネット を上げる
整枝		11月~ 12月		4	30	120		・腋芽の整理
温度管理 換気・環境 制御		11月~ 4月	統合環境制 御装置 暖房機 ヒートポンプ 炭酸ガス発 生装置局所 施用機 循環扇	1	7	7	暖房について は11月~4月 重油3,117ℓ 電気13,667kw	・二重カーテン ・自動換気設置 ・昼温25℃、夜温13℃を 確保する。 ・炭酸ガス施用
摘蕾		2月~ 3月		4	30	120		・主茎頂花を摘蕾する。 ・採花前に孫芽を除去す る。
収穫・出荷		3月~ 4月	軽トラック 軽ワゴン	4	81	324		・3~4輪開花したとき収 穫する。
病虫害防除		11月~ 4月	動力噴霧 機	2	6	12		・県防除基準による。
後かたづけ		5月	軽トラック	2	24	48		
合計						807		

4. 品目の作付体系 (○播種、△定植、□出荷)

品目(作型)	施設	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
トルコギキョウ 11月出荷 5月出荷	低コスト耐候性ハウス						○		△				
トルコギキョウ 12月+5月出荷	低コスト耐候性ハウス						○		△				
トルコギキョウ 1月+4~5月出荷	低コスト耐候性ハウス	□						○		△			□
トルコギキョウ 2月出荷	連棟補強Ⅱ型(SRH)							○		△			
トルコギキョウ 3~4月出荷	連棟補強Ⅱ型(SRH)								○		△		

3)トルコギキョウ 1月+4~5月出荷作型

品目・作業/月・旬	1			2			3			4			5			6			7			8			9			10			11			12			計						
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下										
播種準備																																											
播種																																								6			
育苗管理																																								24			
定植準備																																								23			
定植																																								40			
点滴灌水																																								72			
ネット上げ																																								5			
整枝																																								4			
温度管理・環境制御																																								120			
摘書																																								2			
収穫・出荷	108	108	108																																					40			
病害虫防除																																								40			
病害虫防除																																								120			
病害虫防除																																								4			
後かたづけ																																								4			
計	108	110	109	2	43	41	42	3	43	42	125	83	82	81	0	0	48	0	0	48	0	0	48	0	32	2	2	21	17	17	75	2	1	42	41	43	4	1	3	43	41	41	1390
月計	327						86			250		163				48						36			55				78			126			8				125				

4)トルコギキョウ 2月出荷作型

品目・作業/月・旬	1			2			3			4			5			6			7			8			9			10			11			12			計						
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下										
播種準備																																											
播種																																											6
育苗管理																																											24
定植準備																																											23
定植																																											40
点滴灌水																																											72
ネット上げ																																											5
整枝																																											4
温度管理・環境制御																																											120
摘書																																											2
収穫・出荷	40	40	40	108	108	58	50																																				120
病害虫防除																																											324
病害虫防除																																											12
後かたづけ																																											48
計	40	41	40	108	108	58	50	48	98	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	26	2	2	21	17	17	75	2	1	3	43	42	42	3	2	2	1	87
月計	121			274						0		0				0						34			40				94			47			8				5				

